

使用上の注意改訂のお知らせ

2020年8月
丸石製薬株式会社

解熱鎮痛消炎剤、川崎病用剤

アスピリン原末「マルイシ」

日本薬局方 アスピリン

この度、標記の弊社製品につきまして、「使用上の注意」を改訂いたしましたのでお知らせ申し上げます。
今後のご使用に際しましては、以下の内容をご参照いただくとともに、副作用等の治療上好ましくない事象をご経験の際には、弊社まで速やかにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

1. 改訂の概要

「使用上の注意」の「相互作用」の項にスルピリンを追記しました。

2. 改訂内容

改訂後				改訂前			
【使用上の注意】				【使用上の注意】			
3. 相互作用				3. 相互作用			
併用注意（併用に注意すること）				併用注意（併用に注意すること）			
	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子		薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
非ステロイド系解熱鎮痛消炎剤	イブプロフェン、ナプロキセン、ピロキシカム、スルピリン	本剤の血小板凝集抑制作用を減弱すると報告がある。	血小板のシクロオキシゲナーゼ-1 (COX-1) と本剤の結合を阻害するためと考えられる。	非ステロイド系解熱鎮痛消炎剤	イブプロフェン、ナプロキセン、ピロキシカム	本剤の血小板凝集抑制作用を減弱すると報告がある。	血小板のシクロオキシゲナーゼ-1 (COX-1) と本剤の結合を阻害するためと考えられる。

_____部：追記箇所

3. 改訂理由

解熱剤であるスルピリンと本剤の併用により、本剤と血小板中のシクロオキシゲナーゼ（COX-1）との結合をスルピリンが阻害し、血小板凝集抑制作用を減弱させることを示す研究報告^{a, b, c}が集積されたことから、「相互作用」の「併用注意」の項にスルピリンを追記しました。

4. 引用文献等

- a Hohlfeld T, et al. Pyrazolinone analgesics prevent the antiplatelet effect of aspirin and preserve human platelet thromboxane synthesis. J Thromb Haemost. 2008 Jan; 6(1): 166-173.
- b Polzin A, et al. Dipyrone (metamizole) can nullify the antiplatelet effect of aspirin in patients with coronary artery disease. J Am Coll Cardiol. 2013 Oct 29; 62(18): 1725-1726.
- c Polzin A, et al. Prevention of dipyrone (metamizole) induced inhibition of aspirin antiplatelet effects. Thromb Haemost. 2015 Jul; 114(1): 87-95.

- ・改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまで、若干の日数を要する場合がございます。
- ・最新の添付文書につきましては、PMDA ホームページ及び丸石製薬株式会社ホームページに掲載されておりますので、ご参照くださいますようお願い申し上げます。

PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」

URL : <http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>

丸石製薬株式会社ホームページ「医療関係者情報サイト」

URL : <https://www.maruishi-pharm.co.jp/medical/>

製造販売元
丸石製薬株式会社
大阪市鶴見区今津中2-4-2

〈製品情報のお問い合わせ先〉
学術情報部 TEL.0120-014-561
土日祝日、弊社定休日を除く 9:00~17:00